

# 東京社保協ニュース

東京社会保険推進協議会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-33-10  
東京労働会館6F

tel03-5395-3165 fax03-3946-6823

東京社保協

検索

## 第46回総会を開催



3月20日、東京社保協第46回総会を開催し、22団体34地域から155人が参加しました。  
総会記念講演は、芝田英昭（立教大学教授）さんより、「すべての人が人間らしく暮らせる社会を考える」と題して講演していただきました。  
講演では、財務省による今後の「社会保障改革」工程表における大変な「改革」、とりわけ医療・介護に関する内容について報告がされました。  
また、消費税率アップは成長戦略への重点配分が本音であり、そもそも消費税は社会保

障財源には最もふさわしくなく、い税収であること。社会保障の基本を語る上での財源問題などにふれてわかりやすい講演を行っていただきました。  
総会では、この1年間の取り組みの総括と「安全・安心の医療・介護を実現する大運動（2年目）を成功させ、医療・介護の大改善、社会保障解体攻撃をストップさせよう」をスローガンにした活動方針、たたかう体制と予算を全体で確認しました。  
最後に、「憲法25条を活かし、安全・安心の医療・介護大運動を成功させよう」の総会アピールを全体の拍手で確認しました。  
（総会の模様は次ページ）



講演する芝田英昭先生

## 原発のない未来へ！つながろう福島！ 守ろういのち！3・26全国大集会



「原発のない未来へ！つながろう福島！守ろういのち！」全国大集会が、首都圏反原発連合・原発をなくす全国連絡会・さよなら原発1000万人アクション、反原発運動全国連絡会が主催して3月26日に代々木公園で開催され、全国各地から3万5千人が参加しました。  
主催者あいさつに立った反原蓮のミサオ・レッドウルフさんは、「大津地裁が高浜原発の運転を差し止めた。稼働中の原発を止めたのは初めて、私たちの大きな希望です」と力強くあいさつし、ルポライターの鎌田慧さん、作家の澤地久枝さん、オール沖縄会議の高里鈴代さんなどが訴えを行いました。  
集会終了後、「原発いらぬ」「再稼働反対」「安倍政権ノー」の声を響かせデモ行進を行いました。

# 安全・安心の医療・介護大運動を成功させよう

## 9団体6地域が討論に参加



あいさつする竹崎会長

竹崎会長が総会開会のあいさつに立ち、戦争法の強行など民主主義否定の安倍暴走政治に対して、子どもたちの未来に責任を持つためにも今頑張らなくてはならない。地域に根ざし、参院選を含め、たまたかう方針に誇りを持って、情勢に負けないで頑張りました。とあいさつしました。

来賓あいさつでは、中央社保協の山口一秀事務局長から、「消費税増税延期の動きやトリクルダウン（大企業の儲けのおこぼれが国民に還元されるというもの）が起これば、



千葉県社保協理事局長

労働者の賃金は下がり続けるなど、アベノミクスの破綻が政権の根幹を揺るがす状況になっていること。今こそ、戦争法廃止をはじめ社会保障は国の責任です署名を地域の運動の中心に据えてたたかいましよう」とあいさつ。千葉県社保協の藤田まつ子事務局長からは、千葉社保協の取り組み報告と激励が行われました。

日本共産党の和泉尚美都議会議員からは、東京都の新年度予算に関して、昨年の編成方針にあった「都民の生活・福祉向上」という文言が外されるなど、舛添都政が都民のくらしを守るどころか福祉は自己責任の立場で運営しようとしていること。「所得・住民税非課税世帯に高額な国保料が賦課されている実態と、保険料徴収強化策として異常な交付金を設定して差押えなどを区市町村に競わせている」

実態を報告しました。また、東京高齢者大会実行委員会の菅谷事務局長から、東京で開催される第30回日本高齢者大会（8月28・29日）の訴えが行われました。今総会には関東甲地域の社保協からメッセージが寄せられました。



報告する寺川事務局長

寺川事務局長が、45期活動総括・46期活動方針案を提案し、小形常幹（東京保険医協会事務局長）が、保険医協会の「患者の受診状況に関する調査」について報告しました。

昼食休憩中には、障都連から4・21全国大集会の訴えが行われ、昼食休憩明けに、寺川事務局長が45期決算と第46期予算案報告を行い、渡辺会計監査から監査報告がされ討論に入りました。

討論の冒頭、新加盟のCU

東京の高木書記長からのあいさつ、年金裁判支援の訴えを芝宮年金者組合都本部副委員長が、生活保護返還金決定処分等取り消し請求事件の経

過と協力をお願いを、都生連及び佐藤弁護士と当事者から行われ、アスベスト署名の呼びかけを原告（東京土建）が行いました。取り組み報告では、冒頭で訴えた5団体に加え、都教組・歯科保険医協会・東京医労連・保健衛生医療の充実を求める連絡会の合計9団体が報告・討論に参加しました。

地域からは、八王子・こまえ・西多摩・北区・新宿・清瀬の6社保協から発言がありました。

討論終了を受け、第45期活動総括と第46期活動方針、決算・予算を全体の拍手で確認しました。続いて、井手口副会長から第46期役員の紹介が行われ、拍手で確認しました。

最後に、「憲法25条を活かし、安全・安心の医療・介護大運動を成功させよう」の総会アピールを、全体の力強い拍手で確認し、福井副会長の閉会あいさつで閉会しました。



和泉尚美都議会議員



中央社保協山口事務局長



福井副会長

# 2016年度 東京社保協役員

会長	竹崎三立	再新	東京保険医協会	常任幹事	佐々木和子	新新	福祉保育労東京地本
副会長	井山口行夫	新新	東京地評	〃	中村哲郎	東京土建	東京土建
〃	丸山篤義	新新	東京土建	〃	前沢淑子	中央社保協事務局	中央社保協事務局
〃	岡村正人	新新	年金者組合本部	〃	佐田光三	都連	都連
〃	椎橋みさ子	新新	東京自治労連	〃	酒井つる子	新婦人本部	新婦人本部
〃	福井典	新新	渋谷社保協	〃	水坂上昭治	都老協	都老協
事務局次長	寺川慎二	新新	東京土建	〃	平間輝雄	都教組	都教組
〃	相川和義	新新	東京民医連	〃	吉野五郎	葛飾社保協	葛飾社保協
〃	阿久津敦久	新新	東京地評	〃	岡本卓郎	西東京社保協	西東京社保協
〃	石上敦久	新新	東京民医連	〃	森松伸治	北区社保協	北区社保協
〃	小形英一	新新	東京保険医協会	〃	渡辺吉明	東京歯科保険医協会	東京歯科保険医協会
〃	深沢英秀	新新	東京歯科保険医協会	〃	越智雅俊	全労済東京	全労済東京
〃	星芳江	新新	年金者組合本部	〃			
〃	斎藤美和	新新	東京商連	〃			
〃	杉山恵子	新新	東京自治労連	〃			
〃	伊藤和巳	新新	東京自治労連	〃			



相談風景

（渋谷社保協ニュースより）

渋谷社保協は、3月23日に定例（隔月）の「何でも相談会」を渋谷駅西口モアイ像前で開催しました。

この相談会には6団体9人が参加し、寄せられた相談は6件（医療1件、法律3件、生活1件、その他1件）でした。

相談では、「故郷にいる母に生活保護申請させたい」「渋谷駅の再開発で賃貸アパートから立ち退きを迫られている。出ていけというばかりで、立ち退き料の提示すらない」という相談や、民間生命保険の入院特約や医療費控除について、都営住宅に入居中におきたトラブルや、家の近くでボランティアをしたいという相談などでした。



ハガキ署名をティッシュに入れて配布

（北区社保協 森松 伸治）

総がかり行動実行委員会が提起している「毎月第3火曜日宣伝行動」を、3月15日に王子駅前で行い27人が参加し、1時間弱で97筆もの署名が集まり、宣伝用に用意した署名付きハガキ入りティッシュ（写真）も1千個近く配布しました。

卒業後の高校生が「戦争反対なので署名します。署名活動がんばって下さい」と次々に署名に応じたり、88歳になると「ゆるゆるがかりの高齢者も「これだけはゆるせないよ」と震える手で署名してくれました。この署名・宣伝行動を通じて、戦争法廃止の世論の高まりを感じた行動となりました。

**各地域・団体の取り組み**

**渋谷社保協**

**北区社保協**

**憲法25条を守る  
5・12共同集会**

**日時** 5月12日(木)  
12:30~

**会場** 日比谷野外音楽堂

憲法25条を守る5・12共同集会実行委員会

**シンポジウム  
私たちが求める医療・介護**

**日時** 4月23日(土)  
13:00~16:30

**会場** 東京労働会館  
(ラパスホール)

私たちが求める  
医療・介護を実現する会

**国会行動・院内集会**

**日時** 4月20日(水)  
10:30~16:00  
12:15より定例国会前集会

**会場** 参議院議員会館  
1階講堂

主催:中央社保協

# 第44回 東京社保学校

**日時** 2016年5月29日(日) 10時~4時半(予定)

**会場** けんせつプラザ東京

## 講演 テーマ

- ① 明文改憲の動向
- ② TPPと医療
- ③ 子どもの貧困問題  
などを予定しています。

※資料代・500円(当日ご持参ください)  
※昼食は各自でお願いします

